

ノリ養殖情報（第10報）

令和5年12月21日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は10回目です。
今年度は、10月中旬から3月下旬までに月に3~4回、合計23回の陸上調査を予定しています。

1. 調査結果

調査日: 12月18日(月) 天候: くもり 気温: 4.2℃(5:52時点)

(今回(12/18)の水温等の測定時間帯 5:52~7:57) ※前回と調査時間帯が異なります。

(前回(12/11)の水温等の測定時間帯 13:22~15:18)

調査点		水温 ℃		比重 σ ₁₅	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 12月11日	今回	今回	前回 12月11日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	9.1	14.7	20.9	/	0.8	/	/	/
2. 神代	支柱	11.1	14.9	20.8	6.4	11.2	6.8	なし	なし
3. 大野浜	支柱	12.1	15.9	21.7	3.5	7.1	9.9	なし	なし
4. 半田	支柱	10.9	16.6	21.7	13.9	10.4	12.5	なし	なし
5. 三会	支柱	11.3	16.8	21.5	12.2	6.8	9.6	/	/

※ 長崎鼻の栄養塩、クロロフィルa値の調査は、隔週で実施します。

※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

● 主な植物プランクトン（単位:細胞/mL）

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻			大型珪藻	
	スケレトナマ属	キートセロス属	アステリオ ネロプシス属	リソソレニア属	コシノディスカス属
2. 神代	17	281	9	7	2
3. 大野浜	15	193	12	9	1
4. 半田	28	38	0	0	3

●調査結果概要

- ・水温は、9.1℃～12.1℃。海水比重(σ₁₅)は、20.8～21.7。
- ・漁場に設置している温度計の12月11日から12月18日迄の測定結果は、平均温度は13.7～14.4℃で、昨年より2.0～3.1℃高く推移しました。
- ・栄養塩は、3.5～13.9 μg-at/Lで、4観測点中2点でノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・植物プランクトンは、キートセロス属(最大281細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 福岡県:珪藻のキートセロス *ソシアリス*による着色域が確認されました(12月13日)。
- 佐賀県:ギムノによる着色域が全域でパッチ状に確認されました(12月18日)。
- 熊本県:荒尾地先で珪藻類(優占種:スケトネマ属、キートセロス属)の赤潮が発生しています(12月13日)。

3. 他県の情報

- 福岡県:3回目の摘採が行われています。アカは6調査点で確認され、軽度4点、中度1点、重度1点でした。色落ちは14調査点で確認され、軽度7点、中度3点、重度4点でした(12月18日)。
- 佐賀県:摘採作業などが行われています。アカは、22点中7点(肉眼視レベル2点、顕微鏡レベル5点)で確認されました。ほぼ全域でノリの色調低下が見られました(12月19日)。
- 熊本県:アカは11地点で確認されました。色調が低下した漁場で色戻りが見られました。秋芽網の撤去作業が進んでいました(12月18日)。

4. 本県の情報

- 浮き流し漁場と支柱漁場の一部で摘採が行われています。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・3地点全てで病害は確認されませんでした。
 - ・葉体が短い網では波縮や細胞壊死が見られました。
 - ・付着物はメロシラが多く確認されました。
 - ・葉長は5.0～102.2mmの範囲で、平均は7.6～82.5mmでした。